

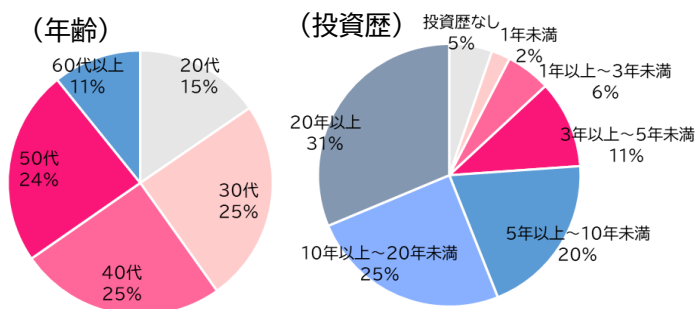
～市場が不安定な今～ 運用会社社員が皆さまにお伝えしたいメッセージ

- トランプ米政権による相互関税率が事前想定を上回るものだったこと等から、国内外の金融市場は大きく動揺しました。これらの状況を受けて、運用会社の社員はどのような投資心理・投資行動を取ってるのかアンケートを実施しました。
(アンケート結果は[こちら](#))
- ここでは、そのアンケート結果に掲載しきれなかった弊社社員が皆さまにお伝えしたいメッセージをご紹介します。皆さまの気持ちの揺らぎを少しでも軽くする一助となれば幸いです。

【調査概要】

- ◆調査内容:弊社社員の投資心理・投資行動に関する社内アンケート調査
- ◆調査対象:三菱UFJアセットマネジメント役職員のうち473名が回答(当内容についてはそのうち50名が自由記述で回答し、一部抜粋・要約して記載)
- ◆調査期間:2025年4月7日～4月9日

【回答者属性】



▶▶▶ マーケットの上下は長期で見るとよくあること

過去に何度も下落相場は訪れましたが何度も持ち直してきてきました。止まない雨はないかと。
(投資歴3年以上～5年未満)

市場は常に上下するものなので、自身が換金する時まで(例えば老後資金だとしたらその頃まで)は上下共に気にならないです。
(投資歴3年以上～5年未満)

つみたて投資を実際に長く続けていると、**下落局面は何度も経験すること**。
むしろ「こうした下落局面が生じることで**長期的な平均買付価格を引き下げ、その後のパフォーマンスを高めてくれる**」と感じるし、結果的に事実、経験的にもそうになっていると思う。
(投資歴20年以上)



当調査は回答者の属性等に偏りがあるため、必ずしも正確な結果とならない場合があります。一部の個人の意見・考えであり、必ずしも弊社の考えではないことにご留意ください。また、将来の運用成果を保証するものではありません。投資に関する決定はお客様ご自身のご判断と責任のもとに行っていただきますようお願いいたします。上記は参考情報の提供を目的としているものであり、特定のファンドの購入、売却、保有を推奨するものではありません。投資に関する決定はお客様ご自身のご判断と責任のもとに行っていただきますようお願いいたします。

～市場が不安定な今～ 運用会社社員が皆さまにお伝えしたいメッセージ

投資目的等を再確認

何のために資産運用しているか、**資産運用の目的を改めて確認することが肝要**だと思います。例えば老後資金のためであれば、短期的な変動に惑わされることなく、じっくりと腰を据えて**長期的な視野で市況を見ることがポイント**です。
(投資歴5年以上～10年未満)

短期的な相場変動に一喜一憂するのではなく、**自分が何年後に使いたい資金なのかから定めたゴールを見据えて**、長い目でみた世の中の動きに関心を持って行くことが大事だと思います。
(投資歴20年以上)

冷静に・過剰な情報に振り回されない

投資においては**冷静さを保てる金額レベルで時間を味方につける**スタンスが重要。その点で積み立て投資は有効な手段だと思います。
(投資歴20年以上)

過剰な報道やSNSの反応などで不安になられている人は多いと思います。それに加えて実際に自身の資産が含み損などになっていると更に不安になりますよね。もし投資に少し負担を感じているようであれば、余裕資金でできるよう見直してみましよう。**余裕資金で投資をされている方は、忘れてしまって投資に考える時間を別のことに費やして時間を有効に使いましよう。**インデックス投資は特に、何もしないことが重要だと思います。
(投資歴5年以上～10年未満)

そして、多くのメッセージに共通するのは「**長期目線で**」でした。



最後に・・・

私たち運用会社社員も投資家の皆さまへの情報発信等にいつも以上に力を入れていく所存ですので、皆様と一緒にこの相場を乗り越えていければと思います！

※当内容は社内アンケートの設問(自由記述)の一部の記載を抜粋・要約したものになります。
アンケート結果の全体をご覧になる方は[こちら](#)

※当内容は作成時点での個人の見解です。将来の市場環境の変動や運用状況・成果を示唆・保証するものではありません。
※投資信託のリスクとお客さまにご負担いただく費用について [こちら](#)をご確認ください。

当調査は回答者の属性等に偏りがあるため、必ずしも正確な結果とならない場合があります。一部の個人の意見・考えであり、必ずしも弊社の考えではないことにご留意ください。また、将来の運用成果を保証するものではありません。投資に関する決定はお客さまご自身のご判断と責任のもとに行っていただきますようお願いいたします。上記は参考情報の提供を目的としているものであり、特定のファンドの購入、売却、保有を推奨するものではありません。投資に関する決定はお客さまご自身のご判断と責任のもとに行っていただきますようお願いいたします。

■当調査の内容は概要であり、すべてを網羅したものではありません。■当内容は、三菱UFJアセットマネジメントが作成したものであり、金融商品取引法に基づく開示ではありません。投資信託をご購入の場合は、販売会社よりお渡しする最新の投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認のうえ、ご自身でご判断ください。■当内容は作成時点のものであり、将来予告なく変更されることがあります。また、信頼できると判断した情報等に基づき作成しておりますが、その正確性・完全性等を保証するものではありません。■投資信託は、預金等や保険契約とは異なり、預金保険機構、保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。銀行等の登録金融機関でご購入いただいた投資信託は、投資者保護基金の補償の対象ではありません。■投資信託は、販売会社がお申込みの取扱いを行い委託会社が運用を行います。



三菱UFJアセットマネジメント

三菱UFJアセットマネジメント株式会社
金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第404号
加入協会：一般社団法人投資信託協会
一般社団法人日本投資顧問業協会